

平成 29 年 10 月 23 日

各 位

上場会社名	株式会社ドリコム	
代表者	代表取締役社長	内藤 裕紀
(コード番号)	3793)	
問合せ先責任者	取締役	後藤 英紀
(TEL)	03 - 6682 - 5700)	

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 7 月 27 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 四半期純利益 (※)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,100	50	▲50	▲50	▲1.77
今回修正予想 (B)	6,201	165	58	32	1.15
増減額 (B-A)	101	115	108	82	
増減率 (%)	1.7	230.0	-	-	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	3,403	363	321	171	6.26

※当社は、平成 29 年 4 月 1 日を効力発生日として 1 株につき 2 株の割合をもって株式分割を実施しているため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、前期の 1 株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 修正の理由

第 2 四半期会計期間 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日) においては、利益率の高い既存 IP ゲームアプリが想定を上回る好調な推移をみせたこと、広告宣伝費を運用状況にあわせ調整したことから、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前回予想を上回る見通しとなりました。第 2 四半期会計期間 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日) にリリースした新規 IP ゲームアプリにつきましては、前回予想で織り込んでいた通り、先行投資段階が続いております。

売上高につきましては、前述の既存 IP ゲームアプリの好調な推移に加え、当初計画に織り込んでいなかった新規 IP ゲームの開発進捗に伴う売上が計上されたことから、前回予想を上回る見通しです。なお、新規 IP ゲームの開発進捗に伴う売上については、利益影響はほぼゼロとなります。

当社は IP ゲームに焦点を当てた戦略の旗下、新規 IP ゲームの開発・運用に注力しており、平成 30 年 3 月期中の 5 本の新規 IP ゲームアプリのリリースを目指しております。引き続き、既存ゲームアプリの安定運用と今後リリースを予定する各ゲームアプリの確実なヒットを通じて、業容拡大を目指して参ります。

以 上